



### キットの概要および説明:

OMNImet™.GUTは、糞便サンプルから得られる代謝産物を収集し安定させるために用いる器具と指示書を提供します。

### 警告および注意:

- 取扱注意。
- 小児の手の届かない場所に保管してください。
- 熱源、火花、裸火から遠ざけてください。
- 使用しないときは、保存溶液チューブをしっかりと閉めてください。
- 体外での使用専用です。
- チューブから黄色のチューブ先を取り外さないでください。
- チューブ内の保存溶液をこぼさないでください。
- 液体が目に入った、皮膚に接触した場合は、水で洗い流してください。深刻な目の炎症を引き起こす可能性があります。体内に摂取しないでください。
- www.dnagenotek.comで製品安全データシートをご確認ください。
- 液状糞便サンプルを採取する場合、別途提供されているユーザー指示書をご覧ください。
- 小さなもの、のどに詰まる危険性あり。

**保管:** 収集前後は室温15°Cから25°C (60°F から78°F)で保管してください。

生物検体の輸送に適用される規制に従って発送します。

### ラベルの説明:

- 可燃性
- 警告
- サンプル採取期限(使用期限)
- カタログ番号
- 製造元
- 注意、使用方法については使用上の注意をご覧ください
- ロット番号
- 15°C / 25°C 保管方法の説明
- 60°F / 78°F

### 研究用途のみ

診断用途には使用しないでください

## ユーザー指示書

採取を始める前にすべての指示を読んでください。

### 使用方法:

- 重要な準備:**

  - サンプル収集開始にあたり、尿が膀胱にない状態にします。
  - 尿やトイレの水が混入していない糞便サンプルを収集します。
  - 収集器具と一緒に提供されているトイレ用品を使用してください。
  - トイレトペーパーまたはティッシュが必要になる場合があります。
- 黄色のチューブ先を持ちながら、紫色のキャップのみを開け、後程使用できるように取っておきます。**保存溶液は特に注意して取り扱ってください。**

**重要:** 黄色いチューブ先は取り外さないでください。採取チューブ内の保存溶液をこぼさないでください。チューブは直立するようには設計されていないため、チューブ内の保存溶液をこぼさないでください。
- ヘラを使って糞便サンプルを少量収集します。

実際の糞便サンプルサイズ。
- 糞便サンプルを黄色のチューブ先の先端に移します。**サンプルが黄色のチューブ先に満ちるまで繰り返します。**

**重要:** サンプルをチューブ内に押し込まないでください。
- チューブ先を真横にすりきることによりサンプルを平らにして、余分な試料を除きます。

必要であれば、チューブの外側と上部をトイレトペーパー又はティッシュでふき取ります。
- 紫のキャップを黄色のチューブ先にねじ込み、固く締めます。
- 少なくとも**30秒間**、封印されているチューブを前後になるべく強く、素早く振ります。

糞便サンプルは、チューブ内の保存溶液と混ざりますが、すべての粒子が溶解するわけではありません。
- 重要:** 図Aにあるように大きな塊が残っている場合は小さくなるまで振り続けて下さい。
- ヘラをもともと入っていたパッケージにいれるか、トイレトペーパーに包んで廃棄して下さい。

**重要:** キットの提供者による別途の配送指示に従って処理のためにサンプルを送送します。